

令和8年度の伊豆中央高校部活動ガイドライン

1 部活動における本校の教育目標の位置付け

教育目標	文武両道の実践を支援し、学業と人間形成の両面において、生徒一人ひとりを大切に育てる。
目標具現化の柱	・「文武両道」の意義をしっかりと理解させ、部活動・特別活動への積極的な取り組みを促す。 ・学業との両立を前提とした年間指導計画や、効率のよい練習計画を作成し、部活動の充実を図る。

2 部活動の取組内容と成果目標

区分	目 標
活動内容と具体的な取組	<ul style="list-style-type: none">・授業日は午後7時30分完全下校とし、2時間以上の家庭学習時間の確保に努める。・学校の休業日の活動時間は3時間程度とする。・年間100日の休養日を設けるように努める。・日頃の活動や大会等への参加を通して、目標に向かって努力する態度と基礎的な実践力を養う。・各部活動計画の保護者への通知を徹底する。
成果目標	<ul style="list-style-type: none">・「部活動と勉強が両立できた」と答える生徒70%以上。・東海大会、全国大会への出場を目指す。

※運用上の留意点

試合期等でまとまった練習等の時間が必要な場合や、週休日に練習試合を計画している場合等は柔軟な対応を可能とする。ただし、活動日数や時間を変更する場合は、あらかじめ所属長の了解を得て他の日に振り替えるなどの調整を行う。また、その調整について、適切に保護者や生徒等に示す。

3 部活動の活動計画表等の作成及び公表

年間活動計画・月間活動計画を作成し、生徒・保護者に提示する。